

NPO法人ぐんま子どもセーフネット活動委員会(GKAC)による

ネット・スマホ利用による 健康・学力への影響を考える シンポジウム

平成30年

がんばった勉強がムダになるって本当!?

2月12日(月) 建国記念日
振替休日

13:30~16:30 [開場 13:00]

会場 高崎市文化会館 大ホール
〒370-0065 群馬県高崎市末広町23-1 TEL.027-325-0681

参加費 無料 定員 600名(先着順)

対象 保護者・教育関係者・青少年育成関係者等
高校生以上であればどなたでもご参加いただけます

申込 裏面の通り 締切 2018年(平成30年)2月5日(月)

DS「脳トレ」
監修の
川島教授

講演 ※ディアが子どもの認知発達に与える 影響について

東北大学加齢医学研究所 所長

1959年(昭和34年)生まれ、千葉県千葉市出身。

1985年(昭和60年)東北大学医学部卒業、1989年(平成元年)東北大学大学院医学研究科修了、スウェーデン王国カロリンスカ客員研究員、東北大学未来科学技術共同研究センター教授を経て、2014年(平成26年)から東北大学加齢医学研究所所長となる。

主な著書は、『元気な脳が君たちの未来をひらく』くもん出版、『さらば脳ブーム』新潮新書など。



川島 隆太 氏
(かわしま りゅうた)

プロローグ 子どものネット利用の実際と脳・健康被害の全体像 ～川島講演への導入・脳のABC～

子どものネットリスク教育研究会 代表(元弘前大学教授)

弘前大学在職中に学生と共に、ネット見守り活動・講演・調査活動を開始。退職後、研究会を立ち上げ、ネットリスク教育を本格的に研究し、啓蒙活動を展開、専門はカリキュラム開発論・技術教育学・生活指導論

主な著書は、『子どもの生活概念の再構成を促すカリキュラム開発論』学文社、『子ども支援者のためのネットリスク教育テキスト』新日本教材社 など



大谷 良光 氏
(おおたに よしみつ)

パネルディスカッション

進行 伊藤 洋一 氏(GKACインストラクター)

パネリスト 川島 隆太 氏、大谷 良光 氏、飯塚 秀伯 氏(GKAC理事長)

主催 NPO法人ぐんま子どもセーフネット活動委員会(GKAC)

共催 高崎市教育委員会

後援 群馬県 群馬県教育委員会 群馬県PTA連合会 高崎市PTA連合会 上毛新聞社